

【床材】

日鉄建材株式会社：TEL 03-6625-6140  
www.ns-kenzai.co.jp/



地震	津波	豪雨 台風	短工期 急速施工	長寿命
----	----	----------	-------------	-----

スーパーEデッキ, EVデッキ

「スーパーEデッキ, EVデッキ」合成スラブ床は、耐火被覆の不要な耐火認定を各種用意していますので、設計の自由度が高く、建物用途に適した床仕様を選定できます。さらに、省力化、工期短縮、工事の安全性向上を図り、ほかの床工法に比較して高い経済性が得られるため、鉄骨造建物の床の主流になっています。

(評定番号：BCJ評定-ST0076-04)

スーパーEデッキ, EVデッキ

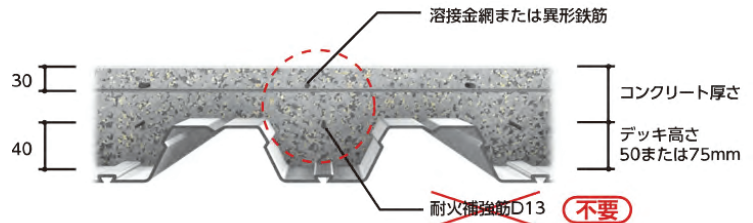
種類	品名/形状・寸法	
スーパーEデッキ	<b>■標準品</b> 	<b>■役物(1山品)</b> 
	<b>■標準品</b> 	<b>■役物(1山品)</b> 
EVデッキ	<b>■標準品</b> 	

耐火区分	認定条件			
	認定番号	支持条件	デッキプレート	普通コンクリート
床2時間	FP120FL-9108	連続支持	EZ50	95mm以上
			EZ75	90mm以上
			EV50	100mm以上
	FP120FL-9114	単純支持	EZ50	95mm以上
床1時間	FP060FL-9096	連続支持	EZ50	80mm以上
			EZ75	80mm以上
			EV50	80mm以上
	FP060FL-9102	単純支持	EZ50	80mm以上
			EZ75	80mm以上
			EV50	80mm以上

新製品

耐火補強筋不要合成スラブ (EZ-1.0)

- 単純支持でも耐火補強筋不要！  
面倒な手間を省略。
- 板厚1.0mmを新たにラインアップ！  
鋼重を軽減できコストダウンが可能。
- デッキプレート軽量化！  
作業効率や安全性が向上。



認定仕様

新たに2時間耐火を取得

耐火時間	床1時間 (山上80mm)					床2時間(山上90mm)	床2時間(山上80mm)	
	EZ50 (1.0,1.2,1.6)		EZ75 (1.0,1.2,1.6)			EZ75(1.0,1.2,1.6)	EZ75-S(1.0,1.2,1.6)	
デッキプレート	EZ50 (1.0,1.2,1.6)		EZ75 (1.0,1.2,1.6)			EZ75(1.0,1.2,1.6)	EZ75-S(1.0,1.2,1.6)	
認定番号(FP060FL-****)	0066	0079	0104	0073	0078	FP120FL-0103	FP120FL-0178*1	FP120FL-0187
使用条件	許容荷重(kN/m <sup>2</sup> )	3.5	5.4	7.0	3.5	5.4	6.0	式1*2
	許容スパン(m)	3.0	2.7	2.5	3.4	3.0	2.5	3.6

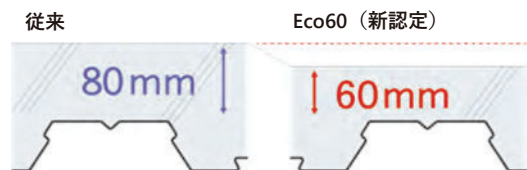
※1 本耐火認定の許容スパンは連続支持の場合です。

※2 式1:  $W_2=132.5/L^2 \cdot Wdl$  ただし、 $W_2$ : 許容積載荷重(kN/m<sup>2</sup>)、L: 支持スパン(m)、Wdl: スラブ自重(仕上げ等含む)を表す。また、 $W_2 + Wdl$ の最大は23.0kN/m<sup>2</sup>とする。

新製品

スーパーEデッキ Eco60

- 山上スラブ厚60mmで1時間耐火取得。  
従来より約50kg/m<sup>2</sup>の軽量化。
- 床自重の軽量化により、躯体・基礎重量の軽減が可能。
- 省資源化により、環境に優しい床構造。耐火補強筋も不要。



認定仕様

品名	板厚	山上スラブ厚	許容スパン	許容積載荷重	認定番号
EZ50	1.0, 1.2, 1.6mm	60mm以上	2.5m以下	3.5kN/m <sup>2</sup>	FP060FL-0090

## 【床材】

日鉄建材株式会社：TEL 03-6625-6140  
www.ns-kenzai.co.jp/



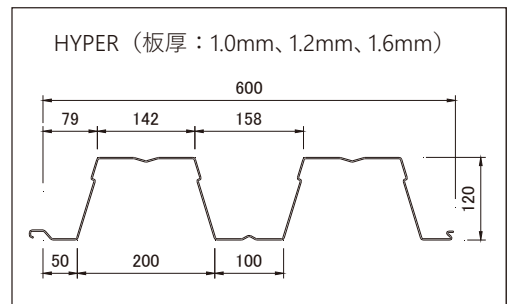
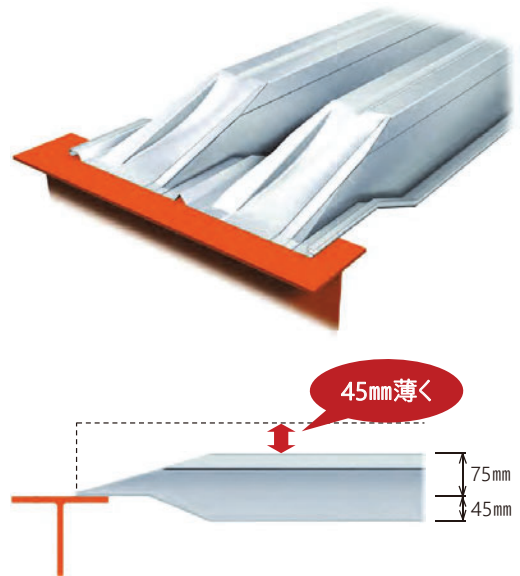
# ハイパーデッキ®

ロングスパン・高荷重に対応した「究極のデッキプレート」が誕生しました。

断面剛性が高く、コンクリートとの合成効果にも優れていながら、軽量で経済性に優れた合成スラブ用デッキプレートです。耐火性能も、長期許容荷重で耐火認定を取得したことにより、スパン・荷重ともに制限なしと、幅広い用途に使用が可能です。

- **日本初！使用制限無しの耐火認定**  
「長期許容荷重での耐火認定」取得で、荷重・スパンの使用制限なし。小梁スパン4.5mのショッピングセンターや、積載荷重1.0t/m<sup>2</sup>超の工場・倉庫も無耐火被覆で設計可能。軽量コンクリート耐火認定取得で、超高層ビルも経済的に設計。
- **とにかく抜群の経済性！**  
使用するコンクリート量は、
  - ・ 1時間耐火（総厚180mm）で111mm
  - ・ 2時間耐火（総厚200mm）で131mm
 と、他工法に比べ大変少なく、軽量かつ最も経済性の高い工法。
- **もちろん鉄筋・床ブレース不要！**  
スラブと鉄骨梁との接合は、焼抜き栓溶接・頭付きスタッド・発射打込み鉋でOK！従来の合成スラブのメリットもしっかり継承。
- **画期的な「中間エンクロ」で階高低減**  
デッキ端部に『中間エンクロ』加工を施すことで、梁上デッキ高さが従来品と同程度（75mm）で施工可能。

世界初！  
『中間エンクロ工法』



## 認定仕様

耐火時間	認定番号	支持条件	コンクリート	認定条件	
1時間	FP060FL-0032	単純支持	普通コンクリート	山上60mm以上	耐火補強筋
	FP060FL-0031	連続支持			-
2時間	FP120FL-0033	単純支持	普通コンクリート	山上80mm以上	耐火補強筋
	FP120FL-0122*	連続支持			頭付きスタッド
	FP120FL-0088*	単純支持	軽量コンクリート	山上75mm以上	耐火補強筋，頭付きスタッド
	FP120FL-0081*	連続支持			頭付きスタッド

\* 荷重、スパンの使用制限がありますので、ご注意ください。

**【床材】**

日鉄建材株式会社：TEL 03-6625-6140  
www.ns-kenzai.co.jp/

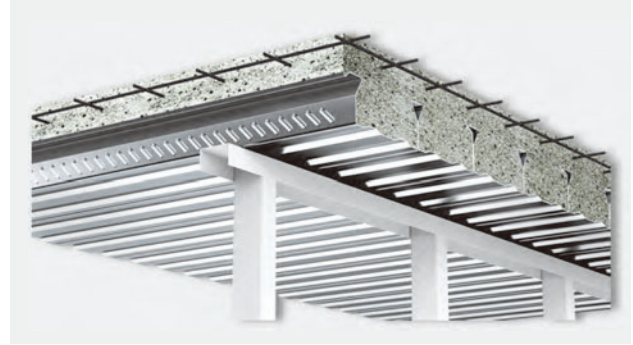
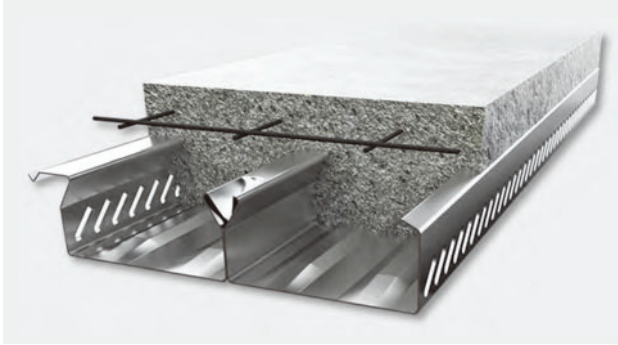


地震	津波	豪雨 台風	短工期 急速施工	長寿命
----	----	----------	-------------	-----

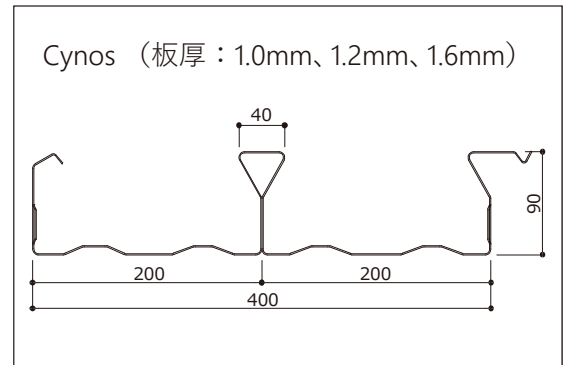
**サイノスデッキ®**

「サイノスデッキ®」とは、デッキ合成スラブでありながら「等厚スラブ」に匹敵する居住性（振動、遮音性）を可能にしたデッキプレートです。

アクリスデッキ®（フラットデッキ）を逆さにした形状により優れた合成効果を発揮するデッキ合成スラブのため、在来工法と比べて大幅な鉄筋量削減が見込めます。また、防火壁への取り付けが容易になります。



- **優位な経済性**  
鉄筋はひび割れ拡大防止筋のみでよく、在来スラブのような配筋は不要です。鉄筋量の削減によりコストメリットを見込めます。
- **優れた居住性**  
ほぼ全断面に充填されたコンクリートによって高い剛性を発揮し、在来スラブと同様の居住性を期待できます。
- **施工の省力化**  
通常のデッキ合成スラブと同様の手順で施工できます。裏面がフラットなため、防火壁への取り付けが容易になります。



**認定仕様**

耐火区分 認定番号	使用条件			断面仕様					接合仕様 頭付きスタッド*8 ピッチ (mm)	
	支持 条件	許容*1 スパン (m)	許容*2 積載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	デッキ 板厚 (mm)	コンクリート		ひび割れ*7 拡大防止筋	耐火 補強筋		
					スラブ総厚D (mm)	Fc (N/mm <sup>2</sup> )				
床2時間 FP120FL-	0179	単純 連続	2.4	35.4*3	1.0	普通150	18~24	Φ6-150×150 D10-200×200	不要	大梁300mm以下 中間梁200mm以下
			2.4~4.5	式1*4	1.2					
			4.5	7.50*3	1.6					
	0163	単純 連続	3.6	7.0*5	1.0	軽量150	18~24	Φ6-150×150 D10-200×200	不要	
			3.2~3.6	式2*6	1.2					
					1.6					
0168	連続	3.2	16.6*5	1.0	Φ6-150×150 D10-200×200	不要				
		3.6	12.5*5	1.6						

\*1 許容スパンは、鉄骨梁で支持する場合はその芯間距離として下さい。本表の許容スパンは耐火認定上の条件です。施工時の許容スパンは別途ご確認ください。  
 \*2 許容積載荷重はスラブ自重を差し引いた数値です。  
 \*3 スラブ自重が3.595kN/m<sup>2</sup> (t=1.0mm、スラブ総厚150mm相当) を超える場合は、超えた重量分を許容積載荷重から差し引く。  
 \*4 式1：W=224.611/L2-Wdl W：許容積載荷重 (kN/m<sup>2</sup>)、L：支持スパン (m)、Wdl：スラブ自重 (kN/m<sup>2</sup>) を表す。  
 \*5 スラブ自重が3.025kN/m<sup>2</sup> (t=1.0mm、スラブ総厚150mm相当) を超える場合は、超えた重量分を許容積載荷重から差し引く。  
 \*6 式2：W=201.204/L2-Wdl W：許容積載荷重 (kN/m<sup>2</sup>)、L：支持スパン (m)、Wdl：スラブ自重 (kN/m<sup>2</sup>) を表す。  
 \*7 鉄筋比はデッキプレート山上のコンクリート断面積に対して0.2% 以上として下さい。特に増打ちをする場合にはご注意ください。  
 \*8 頭付きスタッドはφ16以上 x L120以上とする。